

No.87

鹿野地区公民館ホームページの

QRコードです。⇒



鹿野まち普請の会通信

2025年10月

発行

鹿野まち普請の会事務局
鹿野地区公民館

TEL 38-0022

FAX 84-2191

今年も【SATURDAY NIGHT 2025】(土曜夜市)を開催！



本部前

8月23日(土)に、午後4時～8時の日程で〈鳥の劇場前広場〉を会場にして開催されました。

会場には、「焼きそば」「綿菓子」「焼き鳥」「キッチンカー」など19の飲食店と、懐かしい「射的」や「フリースロー」などの遊びのコーナーの出店がありました。

会場には、午後5時を過ぎた夕暮れ

時になると、親子連れやおじいちゃん・おばあちゃんとの三世代の家族連れなどがたくさん訪れ、大盛況でした。中には、浴衣姿の子ども達、隣町の気高町から来場したお客さんの姿も見えました。また、会場のテントの中では、

いつもながらの《ミニミニ同窓会》も開かれていました。

今年は、地区内の《まつりちゃんの会》との共催で、会場だけで使える「ドイツ券」を発行していたり、当日会場内でのボランティア活動を募集したりとユニークな取り組みがありました。

近くの【光輪寺】では、

《暑い夜にヒヤッとする怖い怪談話》も開催されました。まだまだ暑い夏の夜、子ども達には良い『思い出づくり』になったことと思います。



長蛇の列

「浴衣姿」や「ミニミニ同窓会」



【地域の未来づくり懇談会】を開催しました。



以前は、〈市長との懇談会〉の名目で実施していた鳥取市との懇談会が、標記のように名目を変えて、8月19日(火)に鹿野町総合支所で開催しました。今回のテーマは【将来に向けたまちづくりと地域活性化について】ですが、実現のためには若者世代の意見を聞く必要があると考え、鹿野町在住やゆかりのある男女7名の方に参加していただきました。

◎課題…●商店や病院、公共交通機関がなくなる不安、鳥獣被害対策。●鹿野の知名度・情報発信の不足。●コーディネイト役や事務局を担う人材の不足。●鳥取空港・鳥取駅からの交通手段の不足。●体験型の民泊を推進したい。●活動の担い手不足。●鹿野の活性化のためには、「パートナーシップ(婚活含む)」の機会を増やしたい。

《 裏へ続く 》

◎市への要望…●まちづくりを進める仲間の繋がりや拡大を展開す

る場の設定に要する経費やコーディネート役の確保。●地域の「困った・何とかしたい・こんなことしたい」を受けて情報発信・コーディネート・事務局などの人材の確保。●交流人・観光人も利用できる生活交通体制の構築

◎市からの提案…●「かがやく中山間地」事業の紹介。●地域アドバイザー派遣の検討。●「小さな拠点」事業の紹介。●シティープロモーション(地域再生・観光振興・住民協働)の視点で今後とも支援をしたい。

※年末までに、その後の取り組みについて話し合いの会を開催することになりました。

鹿野地区体育会【ボッチャ大会】が開催されました。



開会式



ピタッ

8月24日(日)に、鹿野学園流沙川学舎の体育館で開催されました。大会には、6集落14チームが参加しました。

予選は、4つのリーグに分かれて1チーム2試合ずつのリーグ戦を行いました。子どもの参加もあったり、初めてボッチャのボールを触る人もいたりして、和気あいあいの中で試合が行われました。中にはベテランの方もおられ、ピタッとくっつけるナイスプレーをし、会場内に拍手が沸き起こることもありました。

決勝トーナメントには、予選リーグの1位チームが勝ち上がるのですが、なんと

勝ち上がったのは全部大工町のチームでした。

◎決勝トーナメントの結果…《第1位 大工町3》《第2位 大工町2》《第3位 大工町4・大工町5》でした。

※みなさん、1チーム3人です。お待ちしております。



子どももナイスプレー



優勝 大工町3

9月は鹿野が熱い！3つのイベントの開催です。



◎【ベセト演劇祭】+【鳥の演劇祭】の開催

●日程…9月20日(土)～10月12日(日)

●「BeSeTo演劇祭」は、日本・中国・韓国の3か国が共同で行う演劇祭です。今年は、鳥劇の番になります。2008年から続けてきた「鳥の演劇祭」です。

◎【週末だけのまちのみせ】の開催

●開催日…9月27日(土)・28日(日)

●地区内の「空き家」などを利用して、週末だけのまちのみせが開店します。今年は、ジャンルはいろいろありますが合計57店が出店します。



◎【虚無僧行脚 final】の開催

●日時…9月28日(日)午後3時ごろ開始

●2001年に第1回を開催した「虚無僧行脚」ですが、虚無僧の皆さまの高齢化により、いよいよ今年が最後の実施になりました。